

横浜市立美しが丘小学校 4年 成瀬 圭悟

ぼくが学んだ森林の大切さ

四年 成瀬 圭悟

ぼくは、高尾宿泊体験学習の森林観察に参加して、「高尾森林ふれあい推進センター」の人に森林がさまざまな役わりを果たしていることを教えてもらいました。この森林観察で、ぼくは森林のすごさを知ることができました。

森林は、雨水をたくわえて「天然ダム（緑のダム）」として洪水などの災害を防ぐ役わり

があります。さらに、山の中を通った雨水はろかされてきれいな水に変わります。また、森林の木々は光合成をして二酸化炭素を酸素に変えてくれたり、木から紙を作ることでもできます。そして、森林は動物たちに住む場所と食べ物にあたえています。森林は、これほどたくさんの役わりを果たしているのに、人間は森林のために良いことがほとんどできていません。これからあたしたち人間はどのよう

横浜市立美しが丘小学校 4年 成瀬 圭悟

考えたことを三つ書きます。

まず一つ目に、人間は森林を守り、できるだけ森林をふやすことが良いと思います。もし森林がへってしまふと、天然ダムとしての役わりを十分に果たすことができず、川ははんらんして、下流の街で洪水が起こってしまうかもしれません。また、二酸化炭素がふえて地球が温暖化するのを食い止めるためにも、森林をふやせば良いはずです。しかし、人間も生活をしていくには街も住たくも田畑

No. 4

No. 3

の場所も必要なので、森林とのバランスが大事だと思いました。

二つ目に、森林に住む動物や植物を大切にすること、が良いと思います。動物と植物は色々な種類があることによつて、食物連鎖がうまくいき、生き物たちがみんな助け合つて生きていくことができます。森林にくらす生き物たちが幸せに生活できるように、むやみに木を切らないことや、動物をつかまえないことが大切です。

横浜市立美しが丘小学校 4年 成瀬 圭悟

No. 5

No. 6

三つ目に、人間が森林やその中にくらす動物や植物についても、と学び、その関係性を理かいます。森林が大切な役わりを果たしていることを知っています。森林が、森林をよごしたりまじけたりする人がへるはずで。森林を大事にするということは、いろんなことを通して自分たちの生活を守ることにつながるのです。

ぼくは、森林センターで丸太切り体験をしました。切った丸太は木の良い番りがして、

木が生きているのを感じることができました。ふだんの生活では、森林のことを考えたことはありませんでしたが、これからは自分たちの生活が森林のおかげであることをおすねないようにしたいです。そして、水や紙や電気などを無駄にしないように気をつけたいと思います。また自分の家の庭でも植物を育ててみたいと思いました。